

1億2328万3千円の増額で、補正後の予算総額は193億3429万4千円です。

主な内容

債務負担行為の設定

- 白岡市立小・中学校屋内運動場空調設備整備事業
- 勤労者体育センターアリーナ空調設備設置工事
計10億1329万9千円
- 地域クラブ活動(運動部活動)業務委託
- 地域クラブ活動(文化部活動)業務委託
計1832万6千円
ほか

事業費の補正

- 地域介護・福祉空間整備等事業補助金 773万円
- 新規就農総合支援事業 750万円
- 交通安全施設整備事業 16万3千円
ほか

※債務負担行為…将来の支出を約束する行為で、次年度以降に経費の支出(債務)を義務付ける契約を締結するときに用いられる。

各学校等の体育館への空調設備の設置
(債務負担行為の設定)

避難所にも指定されている市内10校の小・中学校(6年度で廃校となる大山小学校を含む。)の体育館及び

勤労者体育センターアリーナに空調設備を設置するものです。市民の安心・安全を守るための取組です。7年度中に設置工事を行うため、債務負担行為を設定しました。

問 財源はどのように考えているか。

答 現時点では、緊急防災減災事業債の活用を検討している。

問 学校環境改善交付金を活用しないのは、断熱工事を行わないことを前提にしているのか。

答 学校適正規模・適正配置計画を策定している中、使用期間が定まらない老朽化した体育館に断熱工事を行うことは適当ではないと判断した。

地域介護・福祉空間整備等事業補助金

国費・県費を活用し、高齢者施設の自家用発電設備の設置に対して補助金を交付する事業です。

問 この補助金は国費が財源となるが、補助率は。また、事業者の持ち出しはないのか。

答 補助率は10/10であり、申請額に対して100%交付される。

地域クラブ活動(運動部活動・文化部活動)業務委託
(債務負担行為の設定)

問 地域部活動推進事業の債務負担行為の金額が、受益者負担をいただくことになったにもかかわらず、増額となっている要因は。

答 債務負担行為は7年度に活動する地域クラブ活動に係るものである。6年11月から全中学校の休日に活動している部活動を地域移行したため種目数が増えたこと、また、活動日数を月3日から月4日に増やしたことが増額の主な要因である。



新規就農総合支援事業

問 新規就農者から支援の相談を受けて、県に申請する場合の基準は。

答 49歳以下の認定新規就農者で、地域計画に定められた担い手であること、本事業に係る本人負担分について全額融資を受けることなどの要件がある。負担区分は国1/2、県1/4、本人1/4である。本人負担分は、青年等就農資金を活用する。

問 今回、新規就農者支援事業を活用する事業者はどのようなかたで、その事業内容は。

答 市内在住で親の代から梨の栽培に取り組んでいる個人農家である。既存梨畑の梨棚等を新しいものにする計画である。



交通安全施設整備事業

問 今回の補正では何か所を予定しているか。

答 高岩地内の3か所を予定している。整備内容は、道路交差点の「十字」表示、外側線、破線の再塗装を予定している。地域の行政区長から要望があった箇所、現地確認等の結果、整備の必要があるものとして予算を計上した。その他、今年、学校の通学路点検の報告や行政区からの依頼が多数あり、これらについては、来年度に予算計上を行い、整備等を実施することで安全対策を図っていく。

